

「アドプト・シーサイド・堺浜」清掃活動の概要

- 日 時 令和元年6月16日（日）1回目13:30～14:00、2回目15:00～15:30
- 場 所 堺泉北港北泊地（堺浜自然再生ふれあいビーチ）
- 主 催 CIFER・コア（一般社団法人 大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア）
堺市
- 協力団体 公益社団法人大阪自然環境保全協会、大阪湾環境再生連絡会
- 参加者数 延べ51名（1回目40人、2回目11人）
- 活動内容

今回の清掃活動は、前年度と同様、「大阪湾生き物一斉調査」（主催：大阪湾環境再生連絡会）の参加行事として開催された「堺浜自然再生ふれあいビーチの生き物観察会」（主催：公益社団法人大阪自然環境保全協会）と連携して実施しました。

生き物観察会は、前日の降雨の影響で大和川の水位が上昇し、干潮の時間になってもなかなか潮が引かず、観察会の15:00終了の予定が13:00までに変更となりました。その後、昼食を挟んで13:30から30分間、観察会参加者による1回目の清掃を実施しました。15:00からはCIFER・コアの会員とサポーターとで2回目の清掃を行いました。

今回は、前日の気象の影響で予定が大幅に変更になりましたが、CIFER・コアの会員とサポーター、さらに生き物観察会に参加していた子ども、家族、指導者、また、大阪府港湾局及び堺市の職員の方々にも参加いただき、幅のある清掃活動となりました。

この日は、海風が強く蒸し暑い日でしたが、マイクロプラスチックが世界的な海の環境問題となっていることから、清掃活動はペットボトルや廃プラスチックが中心になりました。ご協力ありがとうございました。



生き物観察会の様子（10:00～13:00）
ふれあいビーチと有海ビーチの2ヶ所で行われました。



1 回目の清掃活動（13:00～13:30） 生き物観察会参加の皆様にご参加いただきました。



2 回目の清掃活動（15:00～15:30） CIFER・コアの会員・サポーターによって実施しました。